

1. 開催年月日 平成29年8月26日（土） 10時00分～11時00分

2. 開催場所 FMいちのみや株式会社 本社

3. 委員出席 委員総数5名  
出席委員4名

出席委員 谷口 庄一 （相山女学園大学非常勤講師）  
鶴見 恒夫 （弁護士）  
尾上 恵子 （修文大学短期大学部准教授）  
丹羽 明男 （愛知県尾張県民事務所県民安全課）

FMいちのみや 鳩山 佳江 （代表取締役）  
竹内 伸寛 （社員）  
鍋谷 美華 （社員）

4. 議題

審議番組 番組名／「いちのみや教えてドクター!」  
「学校大好き!」

5. 議事の概要 FMいちのみや番組審議会委員長の挨拶に次ぎ、  
当社社員の挨拶を経て、審議番組の試聴、合評が行われた。

6. 審議の内容

会社側 社員挨拶

会社側      今回は番組を2つ聞いていただきます。

1つ目は「いちのみや教えてドクター!」です。一宮市の医師の方々に、月替わりで様々な

テーマについてお話いただく5分番組です。

2つ目は「学校大好き!」を聞いていただきます。

一宮市の中学校に月替わりで担当していただき、生徒の皆さんや先生方とFMいちのみやが一緒に作る30分番組です。

今日はこの2つの番組を聞いていただき、今後の方向性などご意見をいただきたいと思います。

まずは「いちのみや教えてドクター!」を聴いていただきます。

#### 《番組試聴》

委員      先生の話し方が棒読み。もっとやわらかく話してもらうような仕掛けを考えてみてはどうか。

委員      一般的な知識は自分で調べてもわかるので、「家庭でできる予防」など、調べても出てこないような内容をきけると嬉しい。先生にお話を聞く際に、質問内容や話の誘導を工夫しては。

委員      難しい専門用語や、一般的知識は聞いていてもあまり面白くない。全国の患者数や搬送数ではなく「一宮市」に限定した情報があると、一宮の放送局らしさが出る。

会社側      どうしても医師のみなさんは、発言内容にとっても気を使っていらっしゃるのので、話し方もかたくなりがち。みなさんからの意見にもあったように、そこを聞き手の質問の仕方でも工夫しながら、聴きやすい番組にしていきたいと思う。

#### 《番組試聴》

委員      子ども達が30分の番組作りをするのは、なかなか大変では。

こちらから提案できるコーナーを多めに用意して、選択できるようにすると学校側の負担も減るのではないか。

委員 他の中学校の名前も出しながら、「打倒○○中！」なんて出ると、他の学校がきいても面白いし、一宮市内の切磋琢磨がみられるかも。

委員 今は中学校に参加してもらっているようだが、地域との関わりが話題にできるのは、小学校なので、今後小学校も参加してもらえると良い。

会社側 ありがとうございます。学校によって、参加に積極的な学校と、難しそうということで参加いただけていない学校と様々ですが、実際にやってみると30分番組はあっという間に感じたという声もあった。まだ始まったばかりの企画だが、既にいくつかの学校が参加に向けて準備しているので、今後を楽しみにしてもらえればと思う。小学生への番組参加依頼は年齢的に難易度が予想できないので、まずは中学校から開始している。いずれ小学校や高校にも参加してもらいたいと考えています。

今日はいろいろなご意見をいただきありがとうございました。

皆様からのご意見を反映させるよう検討していきます。

本日はこれにて終了させていただきます。ありがとうございます。

## 7. 審議会の答申又は意見に対してとった処置の内容及び年月日

特になし

## 8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 FMいちのみや自社ホームページ(<http://www.iwave765.com>)に掲載

公表の内容 FMいちのみや第19回番組審議委員会議事録

公表年月日 平成29年9月中

## 9. その他参考事項

特になし